

百村地区

令和3年10月27日 (百村コミュニティ防災センター)

No.	質問内容	回答
1	<p>①中央文化センターの集会室でダンス教室を開いていたが、現在集会室はコロナのワクチン接種会場になっていて使用できない。ダンス教室にはコロナによる体力低下を懸念する高齢者も参加しているため、早く集会室を使えるようにしてほしい。</p> <p>②接種会場に来ている先生が、中央文化センターではなく、自身の病院で接種を行うことはできないのか。</p> <p>③中央文化センターのホールは接種会場として使っているのか。</p>	<p>①ワクチン接種会場になっている部屋は、ワクチン接種が終わるまでは使用できない。また、今後の新型コロナウイルスの状況によっては、引き続きワクチンを接種し続けなければならない可能性もあるため、いつから使用できるようになるかも分からない。 体力低下解消のために、今年度市内10地区の公園に500万円ずつ予算を配備し、大型遊具を整備した。遊具を活用したり、散歩する等して外で運動していただきたい。 コロナになってから、公園で遊んでいる子どもや散歩している人に対して、なぜ外出しないように注意しないのかという強硬なご意見があったが、今はワクチンも行き渡っているし、政府も年内には経口薬実用化の目途をつけたいと言っているため、それほどコロナを恐れる必要はない。 接種会場になっている部屋は貸し出しできないが、オーエンス健康プラザや総合体育館などの利用も考えていただきたい。</p> <p>②中央文化センターに来ていたスタッフは、10月1日に開院した「南山リハビリテーション病院」のスタッフで、開院前にワクチン接種のお手伝いをしていただいた。今後もワクチン接種のお手伝いを病院でしたいと言っているため、3回目ワクチン接種の際には、南山リハビリテーション病院を会場として設営する予定。ただし、中央文化センターの集団会場も引き続きワクチン接種を続ける予定なので、ご了承いただきたい。</p> <p>③中央文化センターのホールは接種会場としては使っていない。</p>
2	<p>百村から南山へ向かう幹線道路が最近の大雨で荒れているため舗装をして欲しい。枝道については、市役所の管理課から砂利やコンクリート等の材料を提供してもらい、自分たちで舗装している。 以前この件を市役所に相談した際に、道路の一部が私有地に入っているからできないという話があったが、もう一度検討して欲しい。</p> <p>もし、舗装してもらえらるなら、砂利を敷くだけでは雨で砂利が流れてしまうため、砂利の上にコンクリートを敷いて欲しい。</p>	<p>市内には他にも傷んでいる道路が多くあるため、限られた財源の中で、優先的に舗装することは難しいが、いただいたご意見を参考に簡易舗装できないか検討していく。 舗装をした場合、雨水が全て低い所へ流れる可能性があるため、排水についても検討する必要がある。</p>

No.	質問内容	回答
3	南山の開発により山を切り崩しているが、水の流れ方を考えておらず、防災上良くない。市で指導する必要がある。	今後の人口動向を見ても、これ以上森を削って新たに造成して宅地化する必要はないと考えている。基本的には全て民地であるため、土地所有者の意向も考えていかなければならないが、乱開発はやってはいけない。南山で活動している方たちは基本的には山を里山として残そうとする方が多いが、水の流れ方などはあまり考えられておらず、山の形状を変えるとまではいかないが、木を伐採して遊ぶ場所を作っていることがあるので、何とかしないといけないと思っている。 これは私の政策であるが、南山東部はきちんと開発をする中で、緑は公園や緑地として残す、一方で南山西部は、強制はできないが、里山または生産緑地として市民協働で残していきたいと考えている。「稲城里山レンジャー」等の市民団体を作って、安全に山遊びをしてもらい、水の流れ方についても詳しい市民の方にご教授いただければ、皆で森を守っていけるのではないかと考えている。
4	稲城でもワクチン接種証明書を発行して、市内のお店の経済を助ける仕組みを作ってはどうか。	ワクチン接種証明書は既に全国どこでも発行している。もちろん稲城市でも発行している。ワクチン接種証明書は基本的には海外へ渡航する方が必要な物である。ワクチン接種証明書を活用して経済を活性化するという考えもあるが、事情がありワクチンを接種できない方への差別に繋がるためワクチン接種証明書は廃止しろという意見もある。ワクチン接種の証明には、ワクチン接種証明書を発行しなくても、ワクチン接種後にシールを貼付した接種記録書も接種証明書の代わりになる。また、11月から配給される東京都独自のスマートフォンアプリ「TOKYOワクションアプリ」もワクチンを接種したことの証明ができるので、お使いいただきたい。 なお、経済の活性化をワクチン接種に絡めるかには様々な意見がある。稲城市では、ワクチン接種とは絡めず、プレミアム付き商品券の発行など地元の中小商店が活性化するものやってみよう。
5	堅神社通りの落ち葉がひどいが、清掃車が通っているところを見かけない。堅台こぶし通りは清掃車が通っているのに、堅神社通りを通らない理由を教えて欲しい。	清掃車による道路の落ち葉清掃は、台風や大雨の前に実施しており、今年度、堅神社通りについては、5月6日に清掃を実施。堅台こぶし通りについては、今年度6回実施しているが、これは堅台こぶし通りが城山通りや尾根幹線道路に繋がっており、交通量が多い道路であるためである。このように、清掃車による道路清掃は、各道路の交通量などを考慮し、優先順位を設けて実施している。 緑の管理には莫大な費用がかかる。財源が限られており、全ての道路に清掃車が通ることはできないため、せめて家の前の落ち葉などは市民の皆さんも拾っていただきたい。市が用意したボランティア袋（ゴミ袋）に集めた落ち葉を入れて、市に出していただければ無料で回収する。
6	稲城第五中学校の法面が荒れていて、通行に不便。草刈りや剪定をした方が良くないか。	緑の維持には莫大な費用がかかるため、「里山レンジャー」のような市民団体と協力して、市民協働で管理していきたいと考えている。